

活動レポート

地方委員会

文責：北海道本部事務局 長井智典

平成 30 年度第 2 回地方委員会を開催

はじめに

地方委員会は北海道の各地方における研修会・講演会等、事業の企画、立案、実施について、各地方同士ならびに北海道本部と情報の交換・共有を目的としています。今回、平成 30 年度の第 2 回地方委員会を去る 11 月 27 日(火)の午後、北海道本部第 3 回役員会が開催される前に開催しましたので報告します。

出席者：【地方委員会】高桑 道北技術士委員会代表(以下、技術士委員会省略)、田中 道央代表、布村 道南代表、紅葉 道東代表、橘 オホーツク代表
【北海道本部】森本部長、大熊副本部長、池田副本部長、【事務局】羽二生事務局長、長井事務局次長

1. 地方委員会議題

今回の地方委員会では、以下の議題について意見交換が行われました。

(1) 北海道本部からの連絡事項(第 3 回役員会資料)

意見交換を行う前に、第 3 回北海道本部役員会資料から地方委員会に関係する次の項目について事務局から説明がありました。

- ①統括本部報告(理事会、本部長会議、総務委員会)
- ②平成 30 年度決算見通し及び 2019 年度事業計画・予算(案)
- ③行事の共催・後援・協賛
- ④平成 30 年度技術士第二次試験筆記試験結果
- ⑤今後のスケジュール

このうち、③行事の共催・後援・協賛について、現状での規則(地域組織の運営についての詳細事項に関する規則：IPEJ 12-24-2016)の内容が説明され、地方での行事開催について意見交換が行われました。

(2) 各地方技術士委員会の平成 30 年度中間事業報告及び 2019 年度事業計画・予算(案)

各地方技術士委員会の報告の前に、事務局より北

海道本部の 2019 年度予算(案)が、各委員会からの予算要求通りの見込みである旨の説明があり、その後各地方技術士委員会からの報告がありました。主な内容は以下のとおりです。

- ・これまで総会を 1 回、施設見学会を 1 回実施し、今後 2 回目の施設見学会を予定している。次年度も同様であり、共催・後援等の予定なし。(道央)
- ・総会及び合格者による技術発表会を 1 回、CPD 研修会を 1 回実施した。今後、CPD 研修会と「技術者交流フォーラム in 函館」、防災支援連絡会議の行事として防災委員会の大浦委員による研修会を予定。次年度も同様の予定。(道南)
- ・総会及び講演会を 1 回実施。今後、防災支援連絡会議の行事として防災委員会の城戸委員長による講演会を予定。次年度も同様の予定。(道東)
- ・総会及び研修会、現地研修会を各 1 回実施。旭川高専にて行われる倫理委員会の共同授業に、道北から 1 名参加予定。次年度も同様の予定。(道北)
- ・総会、技術講演会、役員会を各 1 回実施。今後、防災支援連絡会議の行事として第 2 回講演会を準備中。次年度も同様の予定。(オホーツク)

(3) 各地方技術士委員会からの報告・意見等

オホーツク技術士委員会から CPD 行事における参加費徴収の考え方などの質問が挙げられ確認されました。

おわりに

今年度、防災委員会と地方委員会の連携を図り、防災に関する平素からの取り組みを全道域で進めるべく北海道本部防災支援連絡会議が設置されました。既に道南、道東、オホーツクとの連携行事が開催・予定されていますが、今後も北海道本部と地方委員会の連携を強化し活動していきたいと思えます。